

# ま え が き

平成25年度はいよいよ新たな県づくりを本格始動する年であり、私は、その基本的な方向である「5つの全力」を着実に推進することにより、県民の皆様のご期待にしっかりと応えて参りたいと考えています。

とりわけ、産業力の強化なくして明日の地域の活力は生まれないと信念の下、知事就任以来、「産業力・観光力の増強」を最優先かつ真正面の課題としています。このことは、「経済再生」を最大かつ喫緊の課題に掲げ、現在、金融、財政、成長戦略という「三本の矢」の取組をスピード感を持って進められている安倍内閣の志と、まさに軌を一にするものであり、国の政策にしっかりと呼応しながら、本県産業の再生に取り組んで参りたいと考えています。

具体的には、本年4月、これまでの県の組織にはない新たな発想による「産業戦略本部」を、本県産業戦略の司令塔として設置しました。本部においては、地元企業の代表や学識経験者からなる民間委員の政策提言も踏まえながら、産業戦略の指針づくりをはじめ、道路や港湾などの基盤整備の加速化や成長が期待される医療・環境分野における次世代産業の創出、新規投資の促進等の取組を統括的・総合的に進めることとし、そのための予算についても、国の緊急経済対策とも連動し、最大限の配分を行ったところです。

私は、この産業再生の取組を通じ、地域経済の活性化や雇用の場の創出、県税収入の増加という好循環を生み出し、さらなる県民福祉の増進につなげていく考えであり、市町とも緊密に連携しながら、自ら先頭に立って、私の目指す「輝く、夢あふれる山口県」の実現に全力で取り組んで参ります。

さて、今回は、平成25年度当初予算と、平成24年度下期の財政状況及び公営企業の業務の状況につきましてその概要を報告いたします。県民の皆様方の深いご理解とより一層のご協力をお願い申し上げます。

平成25年5月31日

山口県知事 山本 繁太郎